

くらサポ ニュース NO. 138



最近の事例紹介

2026/4/1

～ 院内同行 ～

法人内ケアマネジャーを通じて、院内同行のご依頼がありました。当日はデイサービス終了後の時間を利用し、通院の付き添い支援を行いました。

【当日の流れ】

介護老人保健施設みぬまへお迎え(車椅子にて移動) ⇒
ふれあい生協病院 受診 ⇒ 薬局にてお薬を受け取り

診察を待つ間は会話も弾み、和やかな時間となりました。
サポーターさんからは、「誰かに頼ってもらえることが励みになります」とのお話もありました。



数字で見るくらサポ

2026年1月現在



60代～80代のサポーターさんが中心に活躍されています。
地域で困ってる方のために、組合員さんのちょっとしたお困りごとをお手伝いして下さる方を募集中しています。



さいたま市 新任コーディネーター紹介



(藤田耕三 さん) よろしくお願ひします。

組合員同士が助け合う制度の円滑な運営に貢献し、皆様にとってより身近な存在となるよう、しっかり役割を果たしてまいります。

～ お疲れさまでした ～

さいたま市 山田文子さん(2月末)
富士見市 中村恵子さん(3月末)
上記のコーディネーターが退任しました。利用者へ寄り添い、地域のサポート活動に貢献していただきました。長い間、本当にありがとうございました。



医療生協さいたま

地域福祉相談支援センター / 暮らしサポーター事務局

直通電話 048-296-8692